

松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9時～17時（入館は16：30まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX（0852）62-1040

■ 6月17日（土）“玉湯町とその周辺の仏像 造った人と造らせた人” 講演会実施

玉湯公民館にて的野克之さんの講演会を開催しました。



玉湯町の蓮光寺・木造阿弥陀如来坐像と宍道町・弘長寺阿弥陀像は仏師が同じ兄弟仏。玉湯町・報恩寺 木造十一面観音菩薩立像と奈良の観音像は長谷寺信仰に基づいて同じ年に造られた兄弟仏。報恩寺の菩薩像は銘によると、天文7年(1538)に尼子経久を檀那とし、康運が造ったことが分かる。康運は『仏師総系図』に掲載された運慶直系の仏師。奈良長谷寺の仏師は運宗、運海などで系図には登場しない。

などなど興味深いお話を伺いました。質問にも答えて頂き盛会の内に終えることができました。沢山の方にご聴講をいただき、ありがとうございました。

■ 今月一品 作品名： 絹本墨画「春日野」

作者：木島 桜谷（このしま おうこく） 明治10年～昭和13年

製作年代：不明



京都市三条室町に生まれ、本名は木島文次郎。字は文室、別号に龍池草堂主人、聾臚迂人。今尾景年に弟子入りし、「桜谷」の号を与えられました。入門翌年には青年絵画共進会に出品し大いに称賛されました。大正元年には京都市立美術工芸学校の教授を委嘱され、竹内栖鳳と京都画壇の人気を二分するほどになりました。

昭和8年に帝展に出品したのを最後に野人とあだ名されるほど粗末な服を着て、晴耕雨読の生活をしていましたが、徐々に精神を病み、昭和13年、非業の死をとげました。

この作品は桜谷得意の鹿を描いており、平面的ではありますが、抒情性あふれる画風で穏和な雰囲気醸しだしています。

* 展示室入口に展示しています。

■7月のロビー展

無料

出雲玉作資料館友の会主催

みめ
松本美芽

大正・昭和初期 祝いの日の着物

7月2日（日）～7月29日（土）



松本さんのコレクションの中から黒振袖など着物8点・帯7点を展示。
期間中、入れ替えをします。

■■【休館日のお知らせ】

7/3（月）7/10（月）7/18（火）7/24（月）7/31（月）

7/17（月・祝）海の日が開館しています。

■■8月のお知らせ

★夏季企画展 船木倭帆のガラス展 ～玉湯町布志名が生んだ工芸作家～

8月1日（火）～8月27日（日）開催（別紙チラシ参照）

★船木倭帆のガラスでひと時の涼を味わう 展示中平日10時～16時

★ロビー展「渡部真理子 マスキングテープアート展」です。

★マスキングテープアートワークショップ 8月11日（金・祝）（詳細は市報8月号をご覧ください）